

科目区分	専門教育科目	科目名	子ども家庭福祉		科目コード	21Y560	担当者	南條 恵			
対象学生	幼児教育学科 1年生	学期区分	前期		単位数	2	担当形態	単独			
		授業形態	講義								
科目		施行規則に定める科目区分又は事項等				卒業要件	選択				
						免許・資格要件	社会福祉主事任用資格、保育士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
児童福祉法制度や児童福祉の歴史、保育士資格の内容など、児童福祉の専門職として必要な基本的な知識や倫理などを修得する。 保育士資格の根拠法である児童福祉法の理念を理解し、実践につなげることができる。						1. 「 <b>尽心</b> 」 誠実な人柄と人間力		2. 「 <b>創造</b> 」 高度な知性と創造力		3. 「 <b>実践</b> 」 明確な意思と実践力	
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現力・創造力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	児童福祉の目的や歴史を理解する。										
2.	児童福祉法及び関連法制度を理解する。										
3.	児童福祉の専門職としての保育士の役割を理解する。										
4.						○		◎	◎	○	
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						受講態度 (20%) 提出物 (30%) 定期試験 (50%)					
講義を基本とするが、保育に携わる者として、児童福祉に関する知識を有することの意義について理解できるよう、当該テーマに関連する視聴覚教材や関連資料なども適宜使用する。											
課題等への対応						授業外学修時間					
提出物は内容を確認し返却する。必要に応じてクラス全体に紹介、授業で活用することがある。						週30分程度					
回数	授業計画					学習課題（予習・復習）					
第1回	子ども家庭福祉とは何か					教科書・資料を参考に、子ども家庭福祉の視点について予復習する					
第2回	現代社会と子ども家庭福祉					教科書・資料を参考に、児童と家庭をめぐる現状について予復習する					
第3回	子どもの人権					教科書・資料を参考に、子どもの人権について予復習する					
第4回	子ども家庭福祉の歴史					教科書・資料を参考に、子ども家庭福祉の歴史について予復習する					
第5回	子ども家庭福祉の制度					教科書・資料を参考に、子ども家庭福祉の制度と法について予復習する					
第6回	社会福祉の援助の基本					教科書・資料を参考に、社会福祉の援助について予復習する					
第7回	母子保健と子どもの健全育成					教科書・資料を参考に、母子保健と子どもの健全育成について予復習する					
第8回	地域子育て支援					教科書・資料を参考に、地域子育て支援について予復習する					
第9回	就学前の保育・教育					教科書・資料を参考に、就学前の保育・教育について予復習する					
第10回	社会的養護					教科書・資料を参考に、社会的養護について予復習する					
第11回	子どもの虐待とDV問題					教科書・資料を参考に、子ども虐待とDVについて予復習する					
第12回	心理的支援の必要な子どもと少年非行					教科書・資料を参考に、心理的支援の必要な子どもと少年非行について予復習する					
第13回	子どもの貧困					教科書・資料を参考に、子どもの貧困について予復習する					
第14回	障がいのある子どもへの支援					教科書・資料を参考に、障がいのある子どもへの支援について予復習する					
第15回	子ども家庭福祉の動向と展望					教科書・資料を参考に、子ども家庭福祉の動向と展望について予復習する					
試験	定期試験を実施する										
教科書	シリーズ・福祉を知る3 子ども家庭福祉論〔第2版〕山縣文治著 ミネルヴァ書房				受講生へのメッセージ	保育士は児童福祉の専門職です。一人一人の子どもの人権と幸せを守ることに、一緒に考えましょう。					
参考書等	『保育所保育指針』厚生労働省 『幼保連携型認定子ども園教育・保育要領』内閣府										